



自閉スペクトラム症の早期発見・早期支援の知見と その後の保育・教育・福祉的な支援への応用について

子どもの特性に早く気づき、適切なサポートへつなげるために——。

本シンポジウムでは、世界的な自閉スペクトラム症のスクリーニング尺度「M-CHAT」の開発・研究に長年携わってきたダイアナ・L・ロビンズ氏を日本にお迎えし、早期発見・早期支援の最前線についてお話しいたします。

あわせて、日本の乳幼児健診や、導入が進む五歳児健診の現状と課題を整理し、発達障がいスクリーニングをどのように活用していけるかを改めて検討します。

そして早期発見に関する知見を、乳幼児期にとどまらず学齢期以降の保育・教育・福祉の支援実践へとどうつなげていくかについても、話題提供いただきます。

「早く気づく」から「寄り添い支える」へ。

乳幼児期から学齢期までつなぐ、「途切れない支援」のかたちを共に考えてみませんか？



参加無料！



日時 2026年 11月7日（土）13:00～16:00 同時通訳あり
開場（受付開始）12:30

場所 京都教育大学藤森学舎 共通講義棟（F 棟）大講義室 2

定員

会場 250 名 後日申込者限定のオンデマンド配信を実施します（定員なし）

※講演・話題提供の一部内容（動画資料を含む）は、プライバシー保護の観点より、オンデマンド配信を行わず、現地のみでのご案内となる可能性がございます。ぜひ、現地でのご参加をご検討ください。



申込方法

右記二次元コードより、11月1日までに申し込み下さい

オンデマンド配信をご希望の方も右記より同様にお申し込み下さい。
配信視聴リンクはシンポジウム終了後1～2週間後を目安にお送りします。



登壇者



特別講演：ダイアナ・L・ロビンズ氏（Diana L. Robins）

米国ドレクセル大学教授 A.J. ドレクセル自閉症研究所所長

自閉症スペクトラム症のスクリーニングに広く用いられる「M-CHAT」の開発、検証、改良を主導。



話題提供①

神尾 陽子 氏

神尾陽子クリニック院長 /
お茶の水女子大学客員教授
児童精神科医。
「M-CHAT」日本語版の作成を
主導。

話題提供②

稲田 尚子 氏

大正大学 臨床心理学部
臨床心理学 准教授
公認心理師。
自閉スペクトラム症の早期発
見・早期支援を専門とする。

話題提供③

榎原 久直

京都教育大学
学びサポート室 講師
公認心理師。
発達相談や子育て相談、支援
者支援を専門とする。



タイムテーブル



13:00	開会挨拶・趣旨説明
13:10	特別講演 ダイアナ・L・ロビンズ 氏
14:10	話題提供① 神尾 陽子 氏
14:30	話題提供② 稲田 尚子 氏
14:50	話題提供③ 榊原 久直
15:10	休憩
15:20	パネルディスカッション・質疑応答
15:55	閉会挨拶

※時間・内容は変更となる場合がございます

M-CHAT の開発・研究に長年携わってこられたロビンズ先生より、自閉スペクトラム症の早期発見・早期支援に関する海外の最新の研究知見を紹介いただきます

それぞれの立場から、日本における早期発見・早期支援、学齢期以降へ繋がる支援の流れについて等、話題提供を行います

講演と話題提供をふまえ、日本における健診の現状と課題、乳幼児期だけでなく学齢期以降への支援への接続、他職種・他機関連携による包括的支援などについてディスカッションします

申込方法・注意事項



開催形式：現地対面参加（定員 250 名）・後日オンデマンド動画配信

参加・視聴を希望される方は、右記二次元コードまたは下記 URL よりお申し込みください。
申込 URL：<https://forms.gle/LTpAjBJ4kRY8PiXz8>

申込締切：2026 年 11 月 1 日頃（予定）



なお、一部の内容（動画資料を含む）は、プライバシー保護のため、オンデマンド配信には含まれない可能性がございます。
ぜひ、現地での参加をご検討ください。



参加費：無料

対象者：下記関係者をはじめ、テーマに関心のある方ならどなたでも歓迎します。
乳幼児健診、発達相談・発達支援、保育園・幼稚園・こども園、
小学校・中学校・特別支援学校、障害福祉サービス

▼参加申込フォーム



アクセス



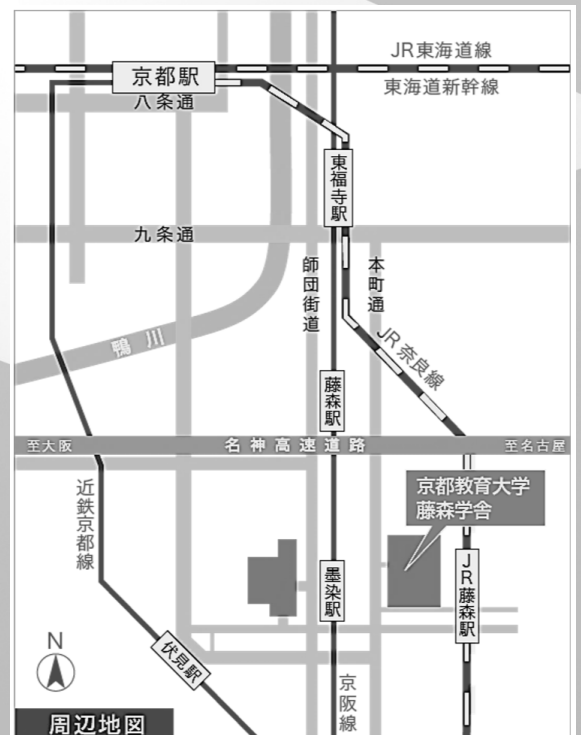
会場：京都教育大学 藤森学舎 F 棟 大講義室 2
〒611-8522 京都市伏見区深草藤森町 1 番地
構内の案内標示にしたがってお越しください。



・JR 奈良線 JR 藤森駅 徒歩約 3 分
・京阪本線 墨染駅 徒歩約 7 分
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



天候等による開催の可否は本学 HP 掲載の
「公開講座が休講となる場合」の基準を適用し判断します。
(<https://www.kyokyo-u.ac.jp/event/koukaikouza/kyuukou.html>)
開催中止が見込まれる場合は、
お申込時のメールアドレス宛にお知らせします。



お問い合わせ先

京都教育大学 学術研究支援課研究支援グループ
TEL: 075-644-8302 (9:00 ~ 12:30、13:30 ~ 17:00)
※土日祝日を除きます
Mail: manasapo@kyokyo-u.ac.jp